

クローズドシステム処分場技術セミナー

開催案内

**平成２６年４月２３日**

**１．開催趣旨**

NPO最終処分場技術システム研究協会(略称NPO･LSA)では、平成元年における前身のクローズドシステム処分場開発研究会の発足から数えると、25年にわたり、その研究開発と普及に努めて参りました。コントロール&コミュニティの基本コンセプトは、循環型社会形成のためにはなくてはならない技術して広く認められ、現在では全国で60か所以上のクローズドシステム処分場が建設されています。

また、覆蓋があり降雨をコントロールできるとともに、外部環境と隔離されているクローズドシステム処分場は、災害廃棄物や特定廃棄物の保管・貯蔵にも有用な技術であると言えます。

本セミナーは、クローズドシステム処分場（CS処分場）に係る計画・設計・施工・維持管理について、NPO･LSAにおける長年の研究成果と実績に基づいて取りまとめた「クローズドシステム処分場技術ハンドブック」の要点をわかりやすく解説するとともに、質疑応答の時間も十分にとり、クローズドシステム処分場に関する疑問等にお答えするものです。

**２．主　　催** ：特定非営利活動法人 最終処分場技術システム研究協会(NPO･LSA）

**共　　催** ：一般社団法人　土木学会環境システム委員会

**後 援 ：**公益社団法人　全国都市清掃会議

**３．開催日時** ：平成２６年５月２７日（火）　１３：３０～１６：３０

**４．場　　所** ：「北とぴあ」　つつじホール（ＪＲ王子駅北口下車徒歩2分）

　　　　　　　　住所：〒114-8503　東京都北区王子1－11－1

　　　　　　　　電話：03－5390－1100　http://www.kitabunka.or.jp/

**５．参加費**：**無料**（ただし、テキストとしてハンドブック希望の方は、3,000円を別途徴収）

**６．申 込 み**：別添、申込書に必要事項を記載の上、ファックスまたはメール願います。

**申込期限　：平成26年5月27日（火）**（当日、会場でも受け付けます。）

**７．スケジュール**（講師は、都合により変更することがあります。）

13時00分　受付開始

13時30分　開　会

１．CS処分場技術ハンドブックの概要 石井一英（北海道大学）

２．CS処分場とその計画 石井一英（北海道大学）

３．CS処分場の設計 薦田敏郎（鹿島建設）

４．CS処分場の無害化・安定化と廃止 石井一英（北海道大学）

５．CS処分場の浸出水処理 松本 真（建設技術研究所）

６．CS処分場の維持管理と安全対策 薦田敏郎（鹿島建設）

７．CS処分場の将来展望 大野文良（清水建設）

８．雪害対策研究委員会報告 大野文良（清水建設）

16時00分～16時30分　質疑応答

16時30分　閉　会



特定非営利活動法人

**最終処分場技術システム研究協会**

〒108-0074 東京都港区高輪3-23-14 シャトー高輪401

TEL 03-3280-5970、FAX 03-3280-5973　E-mail:office@npo-lsa.jp http://www.npo-lsa.jp



平成26年 月 日

NPO　最終処分場技術システム研究協会　御中

E-mail : [office@npo-lsa.jp](mailto:office@npo-lsa.jp)

FAX : 03-3280-5973

クローズドシステム処分場技術セミナー　参加申込書

5月27日（火）に開催される上記セミナーに参加したいので申し込みます。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 法人名 |  | | |
| 連絡担当者 |  | | |
| 所　　属 |  | | |
| 連絡先 | 電話 |  | |
| E-mail |  | |
| 参加者氏名 | | 所属部署 | 電　　話 |
|  | |  |  |
|  | |  |  |
|  | |  |  |
|  | |  |  |
|  | |  |  |
| 備　考(ご要望等があればご記入ください。) | | | |
|  | | | |
| ★参加費 無料  （ただし、テキストとしてハンドブックご要望の方は3,000円別途いただきます。） | | | |